

400メートルリレー銀メダル獲得

5月25日、役場能都庁舎で、5月18日にタイで開催されたI N A S（国際知的障害者スポーツ連盟）陸上競技世界選手権大会で400メートルリレーに出場し、銀メダルを獲得した川上選手（日本海倶楽部所属）の報告会が開催されました。

川上選手は400メートルリレーのアンカーとして出場し、タイムは52秒14で、日本記録を更新しました。町長から花束を受け取った川上選手は「みんなの代表として銀メダルをとることができて嬉しいです。次もよい成績が残せるよう頑張ります」と話しました。現在19歳の川上選手、東京パラリンピックへの出場、そして更なる記録を目指してトレーニングに励みます。



町長からお祝いの花束を受ける川上選手



メダルを獲得し喜ぶ川上選手
(タイ・バンコク 国立スパカラーシ競技場)

教育を核とした地域活性化

現在行われている「センター試験」は2020年の実施を最後に廃止され、新テストを導入することが発表されるなど、高校、大学教育を含めた改革が議論されています。そんな時代背景の中で、今後生徒に求められる力とは何か。町唯一の高校・能登高校と町が手を携えて目指す姿をお伝えします。

日時 7月2日⑩
13:00～15:00
会場 能登町役場 能都庁舎4階ホール
内容 藤岡慎二氏講演

「教育を核とした地域活性化
～全国に広がる高校魅力化プロジェクト・
2020年新大学入試に向けて～」

講師 藤岡慎二さん

株式会社 Prima Pinguino 代表取締役

1975年生まれ、慶応義塾大学政策・メディア研究科修了。2006年に教育コンサルティング会社・株式会社GGCを設立。キャリア教育事業、推薦・AO入試事業を中心に事業を拡大。株式会社ベネッセコーポレーションなど大手教育関連企業と協働。

2009年から島根県海士町にて、島根県立隠岐島前高校魅力化プロジェクトに参画。

隠岐島前高校魅力化プロジェクト

統廃合寸前だった島根県立隠岐島前高校を、キャリア教育や公営塾で復活させたもので、生徒数が2倍に、進学実績も30%近くが国立大学や早慶上などの難関大学に行くようになった。

☎まちなか鳳雛塾 ☎ 62-8510

議会

平成29年第3回
6月定例会議

能登町議会第3回6月定例会議は6月6日に開かれました。会議期間を15日までの10日間と定め、報告7件、平成29年度能登町一般会計補正予算など町長提出議案16件が上程され、持木町長が提案理由を述べたあと、議案12件は能登町農業委員会委員の任命についての人事案件であることから、採決が行われ、原案のとおり同意されました。その後、4人が議案質疑を行い、請願2件の趣旨説明が行われ、各常任委員会に付託されました。

最終日では、議案4件が原案のとおり可決され、請願2件は継続審査になり、継続審査の陳情1件は不採択になりました。

■可決された議案

- ・平成29年度能登町一般会計補正予算(第2号)▽歳入歳出にそれぞれ9,058万8千を追加し、総額156億7,842万円とする。
- ・平成29年度能登町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

上町公民館で開かれた「語ろう会」



は議会議員が出席し、テーマとして「より豊かな町民生活の向上を目指して」と題して町民と意見を交わしました。

- ・能登町老人福祉施設条例の一部を改正する条例について
- ・財産の取得について
- ・能登町農業委員会委員の任命について：12件▽坂下政浩氏Ⅱ鈴ヶ嶺Ⅱ、末次芳幸氏Ⅱ行延Ⅱ、河原東洋史氏Ⅱ宮地Ⅱ、的場清一氏Ⅱ鶴町Ⅱ、道下良一氏Ⅱ上町Ⅱ、川崎時夫氏Ⅱ黒川Ⅱ、松木松雄氏Ⅱ宮地Ⅱ、中野正人氏Ⅱ内浦長尾Ⅱ、井上茂氏Ⅱ瑞穂豊ヶ丘Ⅱ、赤田明氏Ⅱ笹川Ⅱ、谷口精次氏Ⅱ秋吉Ⅱ、西谷内としえ氏Ⅱ市之瀬Ⅱ

「議会と語ろう会」を開催

能登町議会は住民との懇談会「議会と語ろう会」を町内6か所で開かれました。議会が地区で懇談会を開くのは昨年に引き続き2回目です。6月13日に神野・上町・秋吉の各公民館、15日には高倉・岩井戸・白丸の各公民館で開かれ、延べ70人が参加しました。各会場には議会議員が

能登町がおすすめ移住・交流先に選ばれました

一般社団法人移住・交流推進機構(JOIN)が毎年選定している「おすすめ移住・交流先16選」の2017年版に能登町が選ばれました。これは、JOINのスタッフが実際に全国を取材して選定しているもので、里山里海を活かした観光などの交流や民間と協力して積極的に定住を推進していること、移住者の実際の暮らしぶりなど、能登町の取り組みが評価されたものです。



能登町の人口は合併当初より、1万人も減少しています。このままでは、住民が不便になるばかりです。そこで能登町定住促進協議会を立ち上げ、官民が一体で移住定住推進に取り組み、明るく暮らしやすい地域を、住民と一緒に創ってくれる移住者を迎え入れ

るための活動をしています。移住者の年齢層も30代から40代の子ども連れのファミリー層が多く住み始めています。また、能登町から外に出て行った方のUターン相談も増えてきました。身近に能登町へ戻りたいとお考えの方がいらっしゃいましたら、仕事や住宅等のサポートをしますので、お気軽にご相談ください。

なお、地域に人を増やすには、住む場所となる空き家が必要です。空き家情報登録にもご協力をお願いします。

定住促進協議会を經由して移住した人	
平成27年度	7組13名
平成28年度	24組42名
累計	31組55名

あなたの移住・定住を応援します

☎能登町定住促進協議会 ☎ 62-0260

能登町定住促進協議会

検索

黒川創生会 春の里山ヨバレ
首都圏在住者と田植えで交流

黒川地区の住民グループ「黒川創生会」は5月13日、首都圏在住者15人を招待し、地域ブランド「黒川天領米」の田植えを通して交流を深めました。

一行は、黒川の耕作放棄地の水田約2千㎡で、木枠の跡に沿って苗を手植えました。石川高専の生徒5人も参加しました。夜には県有形文化財「能登天領庄屋中谷家」で、山菜などの料理が振る舞われました。9月下旬に再び訪れ、稲刈りやはぎ干しを体験します。



稲苗を手植えする首都圏在住者ら

クリーン・ビーチいしかわinのとちょう
能登の里海を守る海岸清掃

今年で23年目を迎えた海岸清掃活動「クリーン・ビーチいしかわ」が5月28日、恋路、五色ヶ浜、羽根の3カ所の海岸で行われました。

早朝から住民や能登高校生など多くの方が漂着ゴミや流木、海藻などを次々に運び出し、美しい海岸を守りました。

この日の参加人数は約450名、集まったゴミの量は約5トンでした。



今年も多くの個人・団体が参加し、海岸清掃を行いました。

富山県内のブルーベリー園で研修する組員



ブルーベリー生産組合 富山で研修会
栽培技術の共有・向上に向けて

やなぎだブルーベリー生産組合は6月6日、富山県内の農家で栽培技術の共有と向上へ向けた研修会を開催しました。

堂坂昇組合長をはじめ組員約20名が参加し、月岡ファームなど3カ所を訪問。甘みの強い品種に需要があり、日本ブルーベリー協会から「ブルーベリー栽培士」に認定されている田原義昭さんは、能登町でもより高糖度のものを作っていくべきと話していました。

チラシを受けとる生徒ら



ロックの日
カギかけ忘れずに…!

盗難被害の防止に向けて「ロックの日」の6月9日、柳田中学校玄関前で、生徒たちにカギかけキャンペーンが行われました。柳田中学生徒会をはじめ、珠洲警察署、能登防犯協会、能登少年補導員協議会から25人が参加し、「防犯はカギかけ 声かけ・心がけ」といったのぼりを掲げながら、防犯対策やカギかけを説明するチラシを配布しました。キャンペーンには、珠洲警察署マスコット「ほ〜す君」も加わり、生徒たちに防犯への意識とカギかけの大切さを訴えました。

ふれあい看護体験
夢に近づく第一歩、看護師の仕事を感じ

5月12日は「看護の日」。この日を含む一週間は、看護に理解を深めてもらおうと様々な催しが行われています。公立宇出津総合病院では5月26日、看護師を目指す高校生5人が、病院施設の見学や患者とのふれあいを通じて看護師の仕事を感じました。

体験を終え、生徒から「看護師になりたい気持ちがさらに高まった」「患者さんのありがとうの声が嬉しかった」などの声がありました。限られた時間の中ではありましたが、高校生は自分の将来を考え、目指す看護師への理解を深めた1日となりました。

看護師から血圧の測定方法の指導を受ける



患者さんに声を掛けながら一生懸命足を洗う生徒

聖地巡盃 「能登杜氏に会いに行こう」ツアー
匠の世界にひたる

今回で3回目となる聖地巡盃プロジェクトの企画、「能登杜氏に会いに行こう」ツアーが5月20日から2日間で行われ、首都圏などから14名の日本酒ファンが参加しました。能登杜氏が全国の酒蔵で醸した自慢の酒を持ち寄り腕比べをする自醸清酒品評会での利き酒や酒蔵見学、杜氏たちとの酒談義など日本酒ファンにはたまらない内容です。参加者は酒造りのプロの世界に参加し交流できるツアーを満喫していました。



楽しみながらも、真剣な表情で利き酒

酒井家で大馬路篤夫理事長の説明を受ける一行



クリシマツツジの本場から視察団
花で人を呼び込む手法を学ぶ

鹿児島県霧島市の平野貴志副市長ら一行28人は5月13日、能登町へ訪れ、のとクリシマツツジ・オープンガーデンの取り組みを視察しました。

花のピークは過ぎていたものの、五十里の酒井一一家を訪問。NPO法人のとクリシマツツジの郷・大馬路篤夫理事長から、県指定天然記念物である「五十里ののとクリシマツツジ」について説明を受けました。翌日は柳田植物公園や珠洲市などを巡りました。

ま
ず
の
出
来
事

「都市鉱山からつくる！
みんなのメダルプロジェクト」に参加します

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材が活用されることになりました。

東京2020組織委員会が主催するこの取り組みに、全国の自治体が、小型家電の回収で協力することになり、本町もプロジェクトへ参加することになりました。2020年以降も持続可能な、リサイクルの促進に繋がることも期待しています。

メダルをみんなでつくりましょう！



不要になった
・携帯電話
・スマートフォン
お持ち下さい



役場能都庁舎1階に回収ボックス設置中。是非お持ち下さい！

回収ボックス設置場所

役場能都庁舎1階（興能信金窓口横）

詳しくは

日本環境衛生センターのホームページをご確認ください。

<http://www.toshi-kouzan.jp>

主催 東京2020組織委員会

環境対策課 ☎ 62-8507

平成29年度狩猟免許試験案内

1. 狩猟免許試験日程

試験日時	申請期間	場所	必要書類
7月31日(月) 10:00	6月20日(火)～ 7月14日(金)	県地場産業振興センター 本館第1研修室	①狩猟免許申請書 ②医師の診断書(3ヶ月以内のもの) ③写真(6ヶ月以内のもの、 縦3cm横2.4cm)
9月10日(日) 10:00	8月1日(火)～ 8月25日(金)	志賀町文化ホール 小ホール	④返信用封筒(82円切手貼付) ⑤狩猟免許手数料(県証紙)
平成30年 2月26日(日) 10:00	平成30年 1月15日(月)～ 2月9日(金)	県庁第1105会議室	初心者5,200円分 経験者3,900円分

2. 事前講習会

狩猟免許試験にあわせて、下記の日程で事前講習会が開催されます

講習日	時間	会場
7月23日(日)	9:00～17:00	県地場産業振興センター新館2階 第10研修室
9月3日(日)	9:00～17:00	志賀町文化ホール 小ホール
平成30年 2月17日(土)	9:00～17:00	県地場産業振興センター本館2階 第1研修室



問い合わせ先

・狩猟免許試験に関すること
県奥能登農林総合事務所管理部
☎ 0768-26-2320
・事前講習会に関すること
(一社)石川県猟友会
☎ 076-264-4215

・申請書等は奥能登農林総合事務所にて受け取るか県自然環境課ホームページからダウンロードして下さい。「新着情報」や「狩猟制度概要」もあわせてご参照ください。
○石川県自然環境課ホームページ
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/sizen/>
※役場では申請書等の配布、受け取りは行っておりません。

お知らせ
ルールを守って
海で安全に遊びましょう

海で安全に遊ぶため、次のことを守りましょう。

体調不良で海に入らない

特に寝不足や飲酒した状態では、感覚がまひして溺れることがあります。小さい子どもから目を離さない

小さい波でも、子どもは足をすくわれます。突然大波が打ち寄せられることもあります。子どもには子ども用ライフジャケットを着用させましょう。禁止区域に入らない

遊泳禁止区域で遊んではいけません。また、危険なので遊泳区域内に水上バイクなどでの乗り入れはやめましょう。

離岸流に注意する

離岸流は沖に向かう強い流れです。沖に流されると思ったら、慌てて海岸線に向かって泳がず、落ち着いて海岸線と平行に泳ぐと、流れから脱出することが出来ます。

118番
海で遭遇した「もしも」の時は118番に通報しましょう。

最新の気象情報を確認する

事前に気象・海象を確認しましょう。また、天候が悪いのに「せっかくな

のだから」と海に入らないでください。

第九管区海上保安部

☎ 076(285)0118

ニュース

大漁を期待し

中型イカ釣り船団漁場へ

中型イカ釣り船の出港シーズンを迎えた6月上旬の小木港では、船員の家族や地域の人が船を見送る姿がありました。6月7日には、小雨の降る中、小木こども園の園児20人が船から渡された紙テープを手にし、「イカがいっぱい」と元気に声をかけ、見送りました。船はイカを追って日本海を北上し、北海道や東北沖などで操業します。



元気な声で見送る園児

お知らせ

森林ボランティア

はじめませんか

森林ボランティア活動を主体的に進める人材、「フォレストサポーター」の養成セミナーを開催します。セミナーでは森林・林業に関する講義や、植樹・里山整備を適切に行うための体験作業からなる実技研修に参加し、一定要件を満たした方を「フォレストサポーター」に認定します。

受講期間

7月から平成30年2月まで(計14回)

定員 先着30人

締切 7月15日(土)

申込方法・詳しくは

(公財)石川県緑化推進委員会

☎ 076(240)7075

石川県森林管理課(森林企画グループ)

☎ 076(225)1642

募集

平成29年度

海上保安庁職員募集

○海上保安学校：一般職員養成
申込期間 7月18日(火)～27日(木)
※郵送・持参の場合は20日(土)締切
一次試験日 9月24日(日)

募集

世界の友達をつくらう!

第30回ジャパンテント

○海上保安大学校：幹部職員養成
申込期間 8月24日(土)～9月4日(日)
※郵送・持参の場合8月28日(日)締切
一次試験日 10月28日(土)、29日(日)
試験内容等詳細はお問い合わせください。
くか、インターネットで「海上保安庁学生採用試験」で検索してください。

第九管区海上保安本部人事課

☎ 0120(444)576

(学生募集専用ダイヤル)

日本で学んでいる世界各国の留学生在が石川県に集う「ジャパンテント」が、8月に開催されます。留学生をホームステイで受け入れて交流する、ホストファミリーを募集します。

留学生のほとんどは日本語が話せません。立派な部屋や、洋式トイレがなくとも結構です。初めてのご家庭でも全く心配ありません。普段の生活の中でふれあいがあれば十分です。

受入期間 8月17日(土)午後6時

募集数 4家庭

申込期限 7月6日(日)

ふるさと振興課 ☎ (62)8532

募集

「防災士育成研修」受講者

共助の要となる「自主防災組織」が有効に機能し、円滑な避難や避難所運営が行われるためには、地域の実情を十分に理解したリーダーの存在が必要です。地域から推薦された地元住民を対象に、石川県自主防災組織リーダー（防災士）育成講座が開催されます。受講料などの費用について、県と町で助成しています。
募集期間 8月14日⑤まで
日程 平成30年1月13日④、14日⑤
会場 能登空港ターミナルビル4階研修室
応募状況により、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。
◎総務課危機管理室 ☎(62) 8513

募集

奥能登広域圏消防職員

奥能登広域圏事務組合では平成30年度採用予定の消防職員を次のとおり募集します。
採用予定人数及び配属先
能登消防署：1名
受験資格 平成5年4月2日から平成12年4月1日にまでに生まれた人で、

お知らせ

ブルーベリー収穫祭

藍の宝石、ブルーベリーの収穫祭を開催します。ブルーベリーの販売から摘み取り体験、当日限定の特別メニューなどここでしか体験できないイベントが盛りだくさん。ぜひお越しください。
日時 7月15日④ 10時～15時
場所 nononoファクトリー駐車場
植物公園駐車場
イベント内容 ブルーベリー果実の販売、ブルーベリー苗木の販売、ブルーベリー園地摘み取り体験、収穫祭特別メニューなど
◎柳田食産株式会社 ☎(76) 8100



高等学校卒業以上又は平成30年3月までに卒業見込みの人（組合長が同等の資格があると認める人）
受付期間 7月3日⑤～8月4日⑤
※郵送（簡易書留）の場合は8月4日⑤必着
◎必着
第一次試験予定日と会場
9月17日⑤ 日本航空高等学校石川
◎申込・問い合わせ先
奥能登広域圏事務組合事務局
輪島市三井町洲衛10部11番1
☎0768(26)2314
奥能登広域圏事務組合消防本部庶務課
輪島市杉平町大百苅2番地
☎0768(23)0119

ニュース

「うかわっ子を守る会」児童との対面式

5月19日、鶴川小学校の登下校などを見守る「うかわっ子を守る会」と児童の対面式が行われました。守る会の石田正榮会長が「会員全員でみなさんを見守っていきます」とあいさつ。珠洲警察署の南野広明署長が会員に防犯パトロール用のジャンパーを贈りました。児童を代表して鍋谷さんがあいさつし、日頃の活動への感謝を述べるとともに、お願いの言葉を述べました。

ニュース

特殊詐欺被害を防止 感謝状を贈呈

珠洲警察署では、特殊詐欺を未然に防いだとして、北國銀行宇津支店副支店長の田家澤広樹さんと行員の赤坂澄恵さんに署長感謝状が送られました。同じく、町内コンビニエンス店の店長、小川千絵子さんと、店員の野田慶彦さんに送られました。田家澤広樹さんと小川千絵子さんは特殊詐欺被害を過去



防犯、交通マナーを呼びかけ子どもたちの笑顔を守る

うかわっ子を守る会は、ジャンパーを着用し、登下校時を中心に、児童が安全に登校できるように見守り活動を行っています。

ニュース

看護の仕事や健康に関心を寄せる

5月13日、ショッピングセンターアールプで「ふれあい看護フェア」が開催されました。このイベントは、12日の看護の日と7日から13日までの看護週間にあわせ、住民が看護に関心を持ち、イメージアップを図ることを目的に行われます。会場では血圧や骨密度測定ができる健康チェックコーナーや生活習慣病予防のアドバイスを行う健康相談コーナーなどが設けられ、来場者は自身の健康を確認すると共に、看護に関する理解を深めました。



血圧を測定する来場者

目が見えない、見えにくい人の福祉相談会

目のことでご家庭や職場、外出先で、一人で悩んだり困ったりしていませんか。そんな人のための福祉相談会を開きます。見えにくい人にも使いやすい便利な道具など、いろいろ手にとって体験もできます。ご家族の方もどうぞ。

問い合わせ・申込 健康福祉課 ☎72-2503、県視覚障害者協会 ☎076-222-8781

日時 7月27日④ 10:00～15:00
場所 穴水町保健センター（穴水町川島）
内容 生活相談、各種用具や福祉制度紹介、音声パソコン体験ほか
申込締切 7月20日
※個別に相談が受けられます。当日は希望により送迎します。

賞典を手に笑顔を見せる上位入賞者

- 団体1部 ①うしつ ②木郎走志会A ③海難0
2部 ①チーム輪島 ②穴水走友会 ③珠洲レーシング
3部 ①柳田中学校
シニアの部（チーム平均年齢40歳以上）
①のとらんなーず ②うちうら走友会 ③木郎走志会C
区間賞（1部）1区…石切大樹、2区…橋本修、3区…奥成恵子、4区…蛸島慎司、5区…藤巻恵誠
大会功労者
団体 小木、うちうら走友会、木郎走志会、興能信用金庫
個人 20回出場…三矢啓洋 10回出場…菅谷峰明、出村典之、坂井和宏



第60回能登町内浦一周駅伝競走大会

昭和32年から毎年行われている伝統の駅伝・第60回能登町内浦一周駅伝競走大会は6月11日、小木から内浦総合運動公園にかけての約20キロ、5区間で開催されました。18チームの選手が仲間の思いの込められたタスキをつなぎました。

第22回わんぱく相撲のと大会

6月3日、松波中学校室内相撲場で、のと青年会議所が主催する第22回わんぱく相撲のと大会が開かれ、児童21人の熱い戦いが繰り広げられました。

- 3年生以下の部 ①岡島碧人 ②菘島大悟 ③又多壮志
4年生の部 ①半田翔誠 ②坂東佳汰 ③堂上陽登
5年生の部 ①金田晴輝 ②又多悠貴 ③畑下征吾
6年生の部 ①加藤梨生 ②炭谷 明



気迫十分の試合が繰り上げられる